

報道関係各位

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社
株式会社 JTB



エイチ・ツー・オー リテイリング×JTB 共創プロジェクト 生活者と共に創る「食」の新たな価値体験 「食育キャラバン」 実施 ～ 収穫・商品づくりから、販売・発信までを親子で学ぶ食育エデュテインメントプログラム ～

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長：荒木 直也、以下「H2O」）と株式会社 JTB（本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員：青海 友、以下「JTB」）は、2024 年から両社で推進する共創プロジェクトをさらに発展させ、子ども向けの体験プログラム「食育キャラバン」を実施いたします。

このプログラムは、親子が地域の生産者や食材に出会い、地域の食を知り、価値を考え、都市で伝えるまでを一連の体験として、五感を使いながら食や地域について楽しく学ぶプログラムです。2025 年度には計 3 回実施し、参加者と地域事業者の声をもとに内容を改善してきました。また、農林水産省の令和 7 年度「農山漁村振興への貢献活動に係る取組証明書」も取得しています。

今回は初めての 2 日間のプログラムとして、丹波栗をテーマに、丹波市での収穫・地域の食体験・商品づくりから、阪神梅田本店での販売・発信までを体験します。

H2O と JTB は、子どもたちが食をきっかけに地域への関心を深めるとともに、生産者と都市生活者が継続的につながる機会をつくり出します。さらに、子どもたち自身が地域の魅力を伝える担い手となることで、地域と都市をつなぐ新たな交流モデルの構築を目指します。今後も、地域や食材を変えながら食育キャラバンを展開し、交流と共感の輪を広げてまいります。

◎「食育キャラバン in 丹波 × 阪神百貨店」概要

丹波の栗をテーマに、収穫・地域の食体験・商品づくり・販売までを 2 日間でつなげる企画です。両日を通して参加いただくことを基本とし、単日での参加募集も実施いたします。参加者自身が地域の食を知り、その価値を考え、阪神梅田本店の売場でお客さまへ伝えます。



（画像は全てイメージです。）

【 DAY1 2026 年 9 月 26 日（土） 午前 10 時～午後 2 時 】

地域の食材（丹波栗）に触れ、地域の料理を味わい、自分たちで採ったものを商品にします。

※親子 2 名（1 組）でのご参加になります。

場 所：兵庫県丹波市内（詳細は募集開始時にホームページでお知らせします）

実施内容：地域・生産者の紹介、栗の収穫、地域食材を使った食事、丹波栗を使った商品づくり、POP・説明文づくり（予定）

【 DAY2 2026 年 10 月 17 日（土） 午後 1 時～3 時 ／ 午後 3 時～5 時の 2 部制 】

丹波で知った地域や商品の魅力を、店頭でお客さまに自分たちの言葉で伝え、販売します。

※お子さまのみでのご参加になります。

場 所：阪神梅田本店 1 階「おやつのひきだし」（大阪市北区梅田 1 丁目 13 番 13 号）

実施内容：売場準備、商品説明、販売・発信体験、振り返り（予定）

- 参加枠・参加単位：DAY1 は最大 15 組（1 組＝親子 2 名）※親同伴必須

DAY2 はお子さま 30 名程度（1 名＝1 枠）

- 参加費：両日参加 1 組 10,000 円（DAY1：親子 2 名 ／ DAY2：お子さま 1 名）

DAY1 単日 1 組 8,000 円（親子 2 名） ／ DAY2 単日 1 名 3,000 円（お子さまのみ）

※ DAY1 終了後オプション：希望者を対象に、「丹波・ゆめの樹」にて特別な品種の栗を使ったモンブランづくり体験を実施

（午後 3 時～3 時 45 分、追加料金 1,000 円）

- 対象年齢（お子さま）：小学生

- 申込方法：詳細は以下のホームページにてご確認ください。

<https://kids-buyer.h2o-retailing.co.jp/>

2026 年 8 月 19 日（水）10：00（予定）に募集要項詳細を追加し、募集を開始いたします。

◎ 共創における両社の考え方・役割

H2O と JTB は、2024 年 7 月に地域活性化事業における共創プロジェクトを開始しました。H2O が関西で培ってきた地域・事業者とのネットワークや店舗などの接点と、JTB が持つ地域との連携力や体験プログラムの企画・運営ノウハウを組み合わせ、地域の魅力を掘り起こし「実体験」できる機会や、地域独自の魅力が詰まった商品開発に取り組みます。さらに、地域の魅力を発掘するだけでなく、域内回遊を促進する仕掛けを通じて地域全体の活性化も目指します。両社の連携により、魅力ある商品・体験コンテンツの開発を通じた新しい地域活性化モデルを共創し、地域価値の最大化に貢献してまいります。

■ 今後の展開

両社は、本プロジェクトを通じて、地域内外でのヒト・モノ・コトの交流を創出するとともに、その魅力が集まる「場」を活用した地域活性化を目指し、共創の輪を広げながら、地域と都市をつなぐ新たな価値創造に取り組んでまいります。

【エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社】 代表取締役社長：荒木 直也

関西を中心に百貨店や食品スーパーなどを展開し、地域の生産者・事業者と、お客さまの日々の暮らしの双方に接点を持つ小売グループとして、食材や商品の背景を知る体験と、実際の売場で伝える機会をつくります。本プログラムでは、地域事業者との連携、食に関する体験の企画、グループ店舗を活用した販売・発信の場づくりを担います。

【株式会社 JTB】 代表取締役社長：青海 友

JTB グループは「交流創造事業」*を事業ドメインとし、人と人、人と地域、人と（食）文化などの「出会い」と「共感」の創出に取り組んでいます。地域ごとに特色のある食が、食卓に並ぶまでに、実に多くのプロフェッショナルが関わっています。育てる人、運ぶ人、商品を考える人、売る人。それぞれの専門性や情熱がリレーでつながっていることを知り、食に対する豊かな想像力や好奇心が育まれるよう、本プログラムをデザインしてまいります。

※「交流創造事業」は、JTB の登録商標です。

＜この件に関する報道関係者お問い合わせ先＞

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社 メディアリレーション部 TEL 06-6367-3181

株式会社 JTB 広報室代表メールアドレス jtb0074_all@jtb.com